

ウィーンから豊岡に
本物の響きと感動を
子どもたちへ



子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭

第2回 **おんぶの祭典**

2015 **11.10** (TUE) - **15** (SUN)

Concert Program

お問合せ **(0796)23-0341**
onpunosaiten.com

主催／子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭実行委員会・豊岡市・豊岡市教育委員会
事務局／豊岡市地域コミュニティ振興部生涯学習課 〒668-8666 豊岡市中央町 2-4



子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭

おんぶの祭典

子どもたちが、世界で活躍する音楽家と触れ合う機会を通じ、豊岡に居ながらにして世界とつながることができる、そんな豊岡のまちを誇りに思う子どもを育てたい。
大人も一緒に楽しめるクラシック音楽があふれるまちづくりを目指し、本音楽祭を開催します。

有料コンサート 11.11(水) - 15(日)

お得なチケット



※親子1名ずつのペアチケット
スペシャルコンサートとファイナルコンサートで
ご利用しております。

日時	項目	出演者・曲目	料金
11(水) 開演 19:00 開場 18:30	スペシャルコンサート 会場 出石文化会館ひぼこホール	出演 アンサンブル・ウィーン東京、 ユリア・コチ(ソプラノ)、碓井俊樹(ピアノ) 曲目 ○ベートーヴェン/ピアノソナタ第21番 「ワルトシュタイン」第1楽章 ○シューベルト/音楽に寄せて ○レハール/歌劇「メリー・ワイドウ」より「ヴィリアの歌」 ○シューベルト/アヴェ・マリア ○ハイドン/ピアノ三重奏曲第25番 ○シューベルト/弦楽四重奏曲第14番二短調、「死と乙女」	一般 ¥3,000 高校生以下 ¥1,500 おやこ券 ¥4,000 ※
12(木) 開演 19:15 開場 19:00	街角コンサート 会場 安国寺	出演 ユリア・コチ(ソプラノ)、碓井俊樹(ピアノ)、 中村太地(ヴァイオリン) 曲目 ○エルガー/愛のあいさつ ○クライスラー/愛の喜び、シンクベーション、 レスタティエポとスケルツォ・カプリース ○シューベルト/音楽に寄せて、アヴェ・マリア ○サラサーテ/カルメン幻想曲	一般 ¥2,000
14(土) 開演 16:00 開場 15:30	夕間暮れコンサート 会場 ホテル金波楼	出演 アンサンブル・ウィーン東京、 ユリア・コチ(ソプラノ) 曲目 ○ブッチーニ/ジャンニ・スキッキより「私のお父さん」 ○キュンネッケ/「どこかのいとこ」より「かがやく月」 ○ヘンデル/歌劇「リナルド」より「私を泣かせてください」 ○シューベルト/弦楽四重奏曲第14番「死と乙女」1、2楽章 ○モーツァルト/弦楽四重奏曲第17番「狩」1楽章	一般 ¥15,000 食事付
15(日) 開演 13:00 開場 12:15	ファイナルコンサート 会場 豊岡市民会館文化ホール	出演 アンサンブル・ウィーン東京、ユリア・コチ(ソプラノ)、 碓井俊樹(ピアノ)、泉里沙(ヴァイオリン)、中村太地(ヴァイオリン)、 「おんぶの祭典」弦楽合奏団、近畿大学附属豊岡高等学校・中学校専曲部 曲目 ○シヨパン/3つの華麗なる円舞曲より「猫のワルツ」 ○モーツァルト/きらきら星変奏曲 ○シューベルト/アヴェ・マリア ○シューベルト/音楽に寄せて ○ブッチーニ/ジャンニ・スキッキより「私のお父さん」 ○レハール/歌劇メリー・ワイドウより「ヴィリアの歌」 ○ブラームス/ハンガリー舞曲第5番 ○平井康三郎作曲、江戸信吾編曲/平城山スケルツォ ○クライスラー/美しきロスマリン、愛の悲しみ、愛の喜び ○モーツァルト/ディヴェルティメントK.136 1楽章 ○シュトラウス2世、ヨーゼフ・シュトラウス/ピツィカートポルカ ○シュトラウス2世/美しく青きドナウ	一般 ¥3,000 高校生以下 ¥1,500 おやこ券 ¥4,000 ※

※やむを得ず出演者・曲目が変更となることがございます。あらかじめご了承ください。

無料コンサート 11.10(火) - 14(土)

日にち	時間	項目	会場	対象
10(火)	10:40~	学校訪問コンサート①	八条小学校	各校の児童のみなさん限定
	13:45~	学校訪問コンサート②	中竹野小学校	
11(水)	11:00~	子どもたちのためのコンサート 出演: アンサンブルウィーン東京、碓井俊樹(ピアノ) シヨパン/子犬のワルツ、猫のワルツ、モーツァルト/アイネ・クライネ・ナハトムジーク 1楽章、モンティ/チャルダッシュ その他	市民プラザ ぼっとステージ	●未就学児及び保護者 ●マタニティ
	13:45~	学校訪問コンサート③	三方小学校	各校の児童のみなさん限定
12(木)	10:30~	学校訪問コンサート④	田鶴野小学校	
	13:30~	学校訪問コンサート⑤	五荘小学校	
13(金)	10:30~	学校訪問コンサート⑥	小野小学校	各校の児童のみなさん限定
	15:00~	街角コンサート	植村直己冒険館	
14(土)	15:00~	街角コンサート	出石市民ホール	どなたでもお聴きいただけます
	10:00~	街角コンサート	日本・モンゴル民族博物館	
	10:30~	街角コンサート	木屋町小路	
	13:00~	街角コンサート	住吉屋歴史資料館 御用地館	
	13:00~	街角コンサート	豊岡 1925	

プレイガイド

豊岡	竹野	日高	出石	但東
(株)ビート楽器 24-7770	北前館 47-2020	NPO法人コミュニティ日高 42-2505	出石文化会館(ひぼこホール) 52-6222	日本・モンゴル民族博物館 56-1000
(株)岡楽器店 23-0030	御用地館(いろりの会) 47-1555	植村直己冒険館 44-1515	寺坂地区公民館 52-5589	合橋地区公民館 54-0990
田中音友堂 23-0380	竹野南地区公民館 48-0008	清滝地区公民館 45-1534	豊岡市役所出石振興局 52-3111	豊岡市役所但東振興局 54-1000
公立豊岡病院組合職員互助会 22-6111	豊岡市役所竹野振興局 47-1111	豊岡市役所日高振興局 42-1111	豊岡市役所出石振興局 52-3111	
豊岡市老人クラブ連合会(長寿園) 23-0868				
駅通商店街サント館(豊岡駅通商店街振興組合) 23-2367				
豊岡市民会館 23-0255				
豊岡市民プラザ 24-3000				
豊岡地区公民館 23-1492				
豊岡市立図書館 23-6151				
豊岡市役所 地域コミュニティ振興部生涯学習課 23-0341				
豊岡市役所城崎振興局 32-0001				

ごあいさつ



子どもたちが豊岡で世界と出会う
音楽祭実行委員長

岡本 慎二

中澤きみ子さんのバイオリンとヘンリー・シーグフリードソンさんのピアノ演奏が始まった瞬間、それまでお母さんの膝の上で遊んでいた幼い子どもの目が輝き、音楽に聴き入っていました。昨年の「おんぶの祭典」オープニングコンサートの最初の一コマです。私はこの時、音楽の持つ力を実感し、「おんぶの祭典」の成功を確信いたしました。

子どもたちに豊岡で、世界一流の音楽家が奏でる本物のクラシック音楽を聞かせてあげたい。そんな思いが実現し、昨年は第1回目の「おんぶの祭典」を開催することができました。ご支援ご協力いただいたすべての皆様に感謝申し上げます。

15の企画に3,123名の子どもたち、市民の方々に参加していただきました。学校訪問コンサート、街角コンサートからファイナルコンサートまで、目を閉じれば今でも感動が蘇ってきます。

今年も11月10日から15日までの6日間、第2回おんぶの祭典を開催する運びとなりました。「ウィーンから豊岡に、本物の響きと感動を子どもたちへ」をテーマに、昨年より更に充実した「おんぶの祭典」が豊岡市の全域で繰り広げられます。

今年新しい試みとしてソプラノ歌手のユリア・コチさんをお招きしています。街角コンサートは植村直己冒険館、日本・モンゴル博物館など新しい場所にも出かけて参ります。夕日が沈む日本海をバックに極上のサロンコンサートもご用意しています。

昨年ご参加いただいた皆様にはもちろんのこと、聴き逃された皆様にも、ぜひとも第2回おんぶの祭典を楽しんでいただきたいと思います。

ご支援ご協力いただきます皆様に心より厚く御礼申し上げます。

市民の皆様の熱い思いでスタートした～子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭～『おんぶの祭典』の一週間が始まります。

私にとって、とても待ち遠しい一年でした。一年ぶりに再会する演奏家はもちろん、今年新たにお迎えする世界で活躍されている演奏家の皆様との出会いをとても楽しみにしています。

今年の音楽祭のテーマは、「ウィーンから豊岡に 本物の響きと感動を 子どもたちへ」です。この音楽祭は、音楽を通して世界と出会うことで、豊岡の子どもたち一人一人が夢を抱き、この街を誇りに思う心を育てるという大切な役割を担っています。

子どもたちにとって、世界で活躍する若手演奏家たちの姿はとてもまぶしく映り、同時に、その感動はそれぞれの夢の実現を後押ししてくれることと思います。

今後この音楽祭が多く市の市民の皆様を支えられ、みんなの宝物として大切に育てられていくことを願っています。

最後に、音楽祭の開催に向けてご尽力いただいた中澤宗幸・きみ子ご夫妻に心から感謝を申し上げます。

皆様どうぞクラシック音楽の世界を存分にお楽しみください。



中澤宗幸

Muneyuki Nakazawa

音楽祭プロデューサー

「子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭」という皆さんの熱い思いの詰まったタイトルで始まった音楽祭も2回目を迎えました。今回は世界の国の中から特にオーストリアの「ウィーン」を取り上げ、昨年素晴らしい演奏を聴かせてくれたヴァイオリンのミューラーさん、チェロのウィリアムズさんに加え、美しいソプラノを聴かせてくれる歌手のコチさんをウィーンからお呼びしました。1週間、豊岡のあちこちがウィーンの街角のように音楽であふれます。聴いていただくのは本物のウィーンの音楽ですが、もちろん難しい説明は要りません。ヨーロッパで生まれ、長い歴史をもつこのクラシック音楽を、まずは「素敵だね」「心地いいね」と感じていただけたらそれで十分です。大きなホールだけでなく、手の届く距離でぜひ感じてください。古くから素晴らしい文化が育ってきた豊岡に、同じようにクラシック音楽も育てていきましょう。ぜひ楽しみにしてください。

Profile プロフィール

1980年、東京にアトリエ（現：株式会社日本ヴァイオリン）を構え、ヨーロッパの歴史ある楽器商や名工との交流の中で、楽器の知識、修復等の技術研鑽に励む。2004年、カンヌ芸術祭にヴァイオリンを出品し、コート・ア・デュール賞を受賞。

著名な演奏家や博物館等の名器の修復や楽器メンテナンスをする傍ら、各地の音楽祭にて音楽プロデューサーを務める。東日本大震災後、津波ヴァイオリンを製作し「千の音色でつなぐ絆」プロジェクトを展開。

財団法人 Classic for Japan 代表理事。

津波ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ



東日本大震災による流木から中澤宗幸が製作したこれらの楽器は、表板の響きを裏板に伝える「魂柱」には陸前高田の1本松の木片が使われています。震災の記憶を風化させないために、またその音色に人々が集い、絆が強まるように、世界各地で演奏されています。

Profile 演奏者プロフィール



中澤きみ子
Kimiko Nakazawa
ヴァイオリン

アンサンブル・ウィーン東京 メンバー

新潟大学を卒業後、ザルツブルグ・モーツァルトウム音楽院にて研鑽を積む。1991年「アンサンブル・ウィーン東京」を結成。2000年に文化庁芸術家海外派遣員としてウィーンに渡り、その後国内外のオーケストラとも多数共演。2007年にはスーパーワールドオーケストラ全国ツアーでソリストを務める。また2011年より5年間にわたり、モーツァルトの誕生日に開催した「モーツァルト+1」のコンサートは好評を博す。同時に国際ヴァイオリンコンクール審査員や国際音楽祭講師をするなど、後進の指導・育成にも力を注いでいる。尚美学園大学及び同大学院客員教授。使用楽器は宗次直美氏より貸与されているA.ストラディヴァリウス「ダ・ヴィンチ」1714年製。



ルードヴィッヒ・ミュラー
Ludwig Müller
ヴァイオリン

アンサンブル・ウィーン東京 メンバー

1986年よりウィーン室内管弦楽団のコンサートマスター。1991年よりカダケス管弦楽団のコンサートマスター。同時に両管弦楽団の主要な演奏会シリーズでソリスト、芸術監督、指揮者を務める。1988年ピアノ五重奏団「アルクス・アンサンブル・ウィーン」を結成。ウィーン・ジュネス管弦楽団、スペインの国立青年管弦楽団（JONDE）の指導者として活動中。



マイケル・ウィリアムズ
Michael Williams
チェロ

アンサンブル・ウィーン東京 メンバー

エリザベス2世賞やオーストラリア・カウンシル賞など数多くの賞を受賞。オーストラリア室内管弦楽団の首席チェリストとして世界各地を巡り活躍。1995年ウィーン室内管弦楽団のソロ・チェリストに就任。さまざまな音楽祭に定期的に招かれる一方、ヨーロッパ、南北アメリカ、アジアなど世界各地を飛び回っている。



ユリア・コチ
Julia Koci
ソプラノ

オーストリア、ウィーン生まれ。ニューヨークのマネス音楽大学を卒業。アムステルダム・ロイヤルコンサートヘボウ、ウィーンの楽友協会やフォルクスオーパーなどの名門ホールにソリストとして出演を繰り返す。アメリカの主要な劇場を初め、中東やアジアでの出演もあり、世界的に活躍しているソプラノ歌手である。オペラのみならず、教会音楽にも造詣が深く、ヨーロッパ各所の教会での出演頻度も高い。



碓井俊樹
Foshiki Usui
ピアノ

東京芸術大学卒業。カントウ国際コンクール優勝、ヴィオッティ国際コンクール特別賞、オランダ・ミュージック・セッションにてドネムス演奏賞など数多く受賞。各国大使館での特別演奏やパレスチナ難民キャンプにて国連の支援を受けてボランティア演奏会を開催する等、世界各国で公演。国内では東京フィルハーモニー管弦楽団はじめ多くのオーケストラと共演、ギトリス、アモイヤル等、リサイタルや音楽祭を通じて世界的な演奏家と数多く共演した。2008年より欧州・アメリカ・中東等を回るワールドツアーなど行っているほか、各国で開催される国際音楽祭への出演、国際音楽コンクールの審査員を務めるなど、東京とウィーンを拠点に多方面にて精力的に活動。



アンサンブル・ウィーン東京

1991年中澤きみ子を中心に結成された、確かなテクニックとウィーン正統派の解釈に基づく個性豊かなアンサンブル。アルベン・ベルグカルテットに久しく薫陶を受け、古今のウィーンゆかりの作曲家たちの作品を中心に、長く演奏活動を続けている。

*今回ゲオルグ・ハーマン(ヴィオラ)に代わり坂口昂平が出演します



坂口昂平
Kohei Sakaguchi
ヴィオラ

アンサンブル・ウィーン東京 メンバー

10歳よりヴァイオリンを始め、尚美学園大学在学中にヴィオラに転向。2009年、長野国際音楽祭マスタークラスを受講し、コンサートでルードヴィッヒ・ミュラー（Vn）、高田剛志（Vc）と共演する。大学卒業後、様々なジャンルの演奏活動をする傍ら、自身主催のカルテットやバンドで作編曲をする。ヴァイオリン、ヴィオラをエルンスト・レスター、中澤きみ子に師事。室内楽を中澤きみ子、高田剛志、岩崎淑、霧生トシ子、故浜中浩一に師事。



泉 里沙

Risa Izumi

ヴァイオリン

ロンドンで生まれ、最年少にてRoyal Academy of Music, Juniorヘスカラーシップを得て入学。2000年に帰国。

東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て東京芸術大学入学、卒業時に同声会賞受賞。更に同大学大学院修士課程に入学、その半年後ウィーン・コンセルヴァトリウム大学院修士課程に留学、

2013年11月首席にて修了。昨年東京芸大大学院修了。国内外のコンクールの優勝・入賞多数。

近年、ヨーロッパ、日本各地でソロリサイタル開催好評を博しファンクラブが結成される。英語を母国語とする国際派音楽家として著名作曲家や演奏家の文献の翻訳も手掛けるなど幅広い活動を開始。



中村太地

Daichi Nakamura

ヴァイオリン

若い音楽家のためのチャイコフスキー国際入賞、ハチャトリアン国際第3位、クライスラー国際特別賞など各主要国際コンクールにて入賞。またシメオノヴァ国際コンクール優勝後には審査委員長A.スタンコフ氏にその才能を認められ、直後にソフィアフィルハーモニー管弦楽団とベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲を共演。

その他、九州交響楽団、名古屋フィルハーモニー管弦楽団、サンクトペテルブルク交響楽団、クラーゲンフルトフィルハーモニー管弦楽団など多数のオーケストラと共演。

またクフモ、アレグロ・ヴィーヴォ両音楽祭にて最優秀演奏者賞を受賞。さらに今年、ブラームス国際コンクールヴァイオリン部門において3位に入賞し注目を集める。



Special

おんぶの祭典 弦楽合奏団

- ヴァイオリン ルードヴィッヒ・ミュラー、中澤きみ子、泉里沙、中村太地、宮崎司、北條エレナ
- ヴィオラ 坂口昂平、吉田馨、中根由貴
- チェロ マイケル・ウィリアムズ、平井麻奈美、河野明敏
- コントラバス 池田源輝

この音楽会のために、力のある若い弦楽器奏者によって結成された弦楽合奏団です。音楽祭期間中、カルテットを編成して市内いろいろな場所に音楽を届けていただきます。ファイナルコンサートではアンサンブル・ウィーン東京のメンバーも加わり、多彩な音楽をお届けします。

ファイナル
コンサートに出演!



唱歌『平城山』を題材にした諧謔曲『平城山スケルツォ』を箏曲部を代表して、高校生4人、中学生1人が演奏に参加します。作曲者が語るように、静かな秘めたる激しさと熱く情熱的な激しさを、箏とヴァイオリンのハーモニーで感じてください。

販売中!

おんぶの祭典 ピンバッジ

商品代金の一部が
寄附になります!



おんぶの祭典のトレードマークの「おんぶ鳥」をピンバッジにしました。この祭典の記念にお一ついかがですか
商品代金の一部は
音楽祭の運営資金となります。



Program

～プログラム・曲目紹介～

スペシャルコンサート 11.11(水) 1部・2部

スペシャルコンサート

ベートーヴェン

ピアノソナタ第21番「ワルトシュタイン」

聴力の衰えにより、ハイリゲンシュタットの遺書を書くまでに苦悩したベートーヴェンは、当時改良を重ねられていたピアノに刺激を受け、再び作曲に没頭していきます。このソナタは「熱情」などとともに中期の傑作で、ワルトシュタイン伯爵に贈られています。ワルトシュタイン伯爵は、ウィーン留学を強く勧めるなどボン時代からのよき理解者で、恩人でもありました。

♪ 第1楽章 アレグロ・コン・ブリオ

打楽器的な和音の連打のリズムが印象的に始まり、中間部を経て長い華麗なコーダ(終結部)に向かいます。

シューベルト

音楽に寄せて

「歌曲の王」と呼ばれたシューベルトは14歳から亡くなるまでの17年間で600曲以上の歌曲を作曲しています。

「音楽に寄せて」は1817年19歳の時に、親友であり援助者でもあったショーバーの詩に曲を付けたもので「人生の荒波の中でも音楽が癒しの時を与えてくれた」と音楽に対する感謝の気持ちが力強く歌われます。伴奏の左手の音が美しく、歌い手も奏者も清純な演奏が求められます。

レハール

歌劇「メリー・ウイドウ」より「ヴィリアの歌」

オーストリア＝ハンガリー帝国に生まれたレハールはプラハでドヴォルザークに学んだ後、ウィーンでオペレッタ(喜歌劇)の作曲家として活躍しました。この「メリー・ウイドウ(陽気な未亡人)」もウィーンで初演されています。

「ヴィリアの歌」は第2幕で、トランペットのファンファーレのあと陽気な未亡人であるハンナが歌うアリアで、森の妖精ヴィリアに魅せられた狩人が歌われています。

シューベルト

アヴェ・マリア

28歳の時の作品で、歌詞はイギリスの詩人ウォルター・スコットの「湖上の美人」の中から、乙女エレンが湖畔の岩の上で父の罪が許されることを祈る歌です。ハープのようなピアノの伴奏にのせて「アヴェ・マリア」(ラテン語で「めでたしマリア様」という祈りの歌)のびやかに歌われます。

ハイドン

ピアノ三重奏第25番ト長調

オーストリアのローラウ村に生まれたハイドンは、才能が認められ8歳でウィーンの聖シュテファン大聖堂聖歌隊員として9年間音楽教育を受け、音楽家人生を始めました。この曲は後期ピアノ三重奏のうちの1曲で、2回目のロンドン旅行中に作曲されたと言われています。3楽章が「ジプシー・ロンド」「ジプシー・トリオ」と呼ばれて人気があります。

♪ 第1楽章 アンダンテ

変奏曲。優しくピアノが始まり、ヴァイオリンと対話をしているようです。

♪ 第2楽章 ポーコ・アダージョ

ピアノがゆったりと歌い出し、主導していきます。それに、ヴァイオリンとチェロが寄り添います。

♪ 第3楽章 フィナーレ/ジプシー風ロンド プレスト

長調と短調が交替するロンドで、ジプシー風のリズムによって、軽快に進んでいきます。

シューベルト

弦楽四重奏曲第14番ニ短調「死と乙女」

1826年に完成し、ウィーンで試演。2楽章に自身で作曲した、死に抵抗する少女と甘い言葉で死に誘う死神との対話を扱ったリート「死と乙女」を引用したため、この題がつけられ有名になりました。当時シューベルトは健康状態もよくなかったことも影響し、全楽章が短調で、哀しい感じがします。

♪ 第1楽章 ベートーヴェンの第5交響曲を思い起こすような主題の動機が展開していく。

♪ 第2楽章 「死と乙女」のピアノ伴奏部分を主題にした5つの変奏曲。

♪ 第3楽章 荒々しい力を持ったスケルツォ。
中間部はシューベルトらしいロマンあふれる旋律が歌われる

♪ 第4楽章 タランテラ(イタリアナボリの速い踊り)風の主題で始まり、前に進むエネルギーで疾走していく。
最後の部分(コーダ)はニ長調で始まり明るさを感じさせるが、最後はやはりニ短調になって終わる。

Program

～プログラム・曲目紹介～

ファイナルコンサート 11.15⑩ 1部

ファイナルコンサート

シ
ョ
パ
ン

3つの華麗なる円舞曲から「猫のワルツ」

ショパンと言えば「子犬のワルツ」が有名ですが、その10年ほど前に作曲された3曲のワルツの中の1曲が、「猫が鍵盤に飛び乗って走り回っている感じ」ということで「猫のワルツ」と呼ばれるようになりました。その通りにすごい速さで、音が元気よく飛び、跳ねるとも華麗な曲です。

モ
ー
ツ
ア
ル
ト

きらきら星変奏曲

日本でも「きらきら星の歌」「ABCの歌」として親しまれる、フランスのシャンソン「ああ、お母さん、あなたに申しませう」を主題とした変奏曲です。モーツァルトがパリ旅行に行った22歳の時に、弟子に音楽の楽しさと指の練習のために作曲されたと言われています。簡単な旋律が12通りの変奏曲になり、どんどん技巧的に、華やかになっていきます。

シ
ュ
ー
ベ
ル
ト

アヴェ・マリア

亡くなる3年前に作曲された歌曲集「湖上の美人」の中の「エレンの歌 第3番」。「アヴェ・マリア」という聖母マリアへのお祈りの言葉を旋律にのせて歌われることから、宗教曲のように思われるようになりました。ピアノの美しい分散和音とともに長いフレーズの旋律を聴くと、自然に祈りをささげるような気持ちになります。

シ
ュ
ー
ベ
ル
ト

音楽に寄せて

「歌曲の王」と呼ばれたシューベルトは14歳から亡くなるまでの17年間で600曲以上の歌曲を作曲しています。

「音楽に寄せて」は1817年19歳の時に、親友であり援助者でもあったショーバーの詩に曲を付けたもので「人生の荒波の中でも音楽が癒しの時を与えてくれた」と音楽に対する感謝の気持ちが力強く歌われます。伴奏の左手の音が美しく、歌い手も奏者も清純な演奏が求められます。

プ
ッ
チ
ー
ニ

歌劇「ジャンニ・スキッキ」より私のお父さん

プッチーニの「3部作」と呼ばれるオペラのうち、最も評価が高く、親しまれているオペラです。亡くなった富豪の遺言を自分たちに都合のいいように書き換えてほしいと親戚一同から頼まれたジャンニ・スキッキが、富豪になりすまして娘とその恋人に都合がいいように書き換えてしまうという喜劇。ソプラノの aria としてとても有名なこの曲は、娘ラウレッタが父ジャンニ・スキッキに「彼と結ばれないなら、ベッキオ橋からアルノ川に身を投げるわ」とおどかさず歌です。

レ
ハ
ー
ル

歌劇「メリー・ウイドウ」よりヴィリアの歌

オーストリア＝ハンガリー帝国に生まれたレハールはプラハでドヴォルザークに学んだ後、ウィーンでオペレッタ（喜歌劇）の作曲家として活躍しました。この「メリー・ウイドウ（陽気な未亡人）」もウィーンで初演されています。「ヴィリアの歌」は第2幕で、トランペットのファンファーレのあと陽気な未亡人であるハンナが歌う aria で、森の妖精ヴィリアに魅せられた狩人が歌われています。

ブ
ラ
ー
ム
ス

ハンガリー舞曲第5番

ハンガリーと名前がついていますが、ハンガリーの民族音楽ではなく、ジプシーの音楽をもとにブラームス書いた曲で、21曲が第1集～4集までに収められています。楽譜の出版当初からとても人気が高く、元々ピアノ連弾用の作品でしたが、いろいろな人がいろいろな楽器に編曲して演奏してきました。どことなく憂いのある、それでいて激しい、また緩急のあるこの第5番は第1集に収められ、多くの人が聴いたことのあるクラシック音楽のひとつです。



Program

～プログラム・曲目紹介～
ファイナルコンサート 11.15 ② 2部

ファイナルコンサート

平井康三郎作曲
 江戸信吾編曲

平城山スケルツォ

「平城山」は歌人・北見志保子が磐之媛陵（いわのひめりょう）を詠んだ2首に、ヴァイオリンを学び、「スキー」や「とんぼのめがね」など、多くの童謡も作曲した平井康三郎が曲をつけた歌です。それを第2部と十四弦、尺八のアンサンブルに編曲された曲を、本日は尺八をヴァイオリンに替えて演奏します。

クライスラー

ウィーン古典舞曲3部作

ウィーンに生まれ、早くからヴァイオリンの才能に注目されたクライスラーは、10歳でウィーン高等音楽院、12歳でパリ高等音楽院を首席で卒業しました。彼の小品はヴァイオリンという楽器の特性を十分知って書かれた、特別な美しさがあります。

美しきロスマリン

ロスマリンは花の名前で、同時に愛らしい女性を表しているようですが、その通りの愛らしい曲で、中間部ではしっとりとした雰囲気になります。

愛の悲しみ

ウィーンの古い民謡に基づくといわれる3拍子のワルツで、哀しい感じで始まり、中間部で少し明るく、また元に戻って終わります。

愛の喜び

「愛の悲しみ」と対になる曲で、ヴァイオリンとピアノの力強い重音で始まります。それに続く美しい優雅なワルツの旋律はクライスラーの魅力が満ちています。

モーツァルト

ディヴェルティメントK.136より1楽章

13歳から15歳まで、初めてイタリアを旅行したモーツァルトが帰国後、ザルツブルグで作曲した3曲のディヴェルティメントの中の1曲。ディヴェルティメントは喜遊曲と訳されますが、貴族のサロンで楽しむために演奏される肩の張らない曲です。イタリアで見聞きしたもののから影響を受け、澄みわたった空のような、16歳のモーツァルトのみずみずしい感性や明るさを存分に味わうことができます。

♪ 第1楽章 アレグロ

第1ヴァイオリンが第2ヴァイオリン以下に支えられ、軽快に始まります。モーツァルトのディヴェルティメントといえばこの旋律を思い浮かべる人が多い、明るい始まりです。

シュトラウス2世
 ヨーゼフ・シュトラウス

ピツィカートポルカ

「ワルツの父」と呼ばれたヨハン・シュトラウス1世の息子であり「ワルツ王」と呼ばれるヨハン・シュトラウス2世と、弟のヨーゼフによって作曲されました。弦楽器が弦を指ではじく「ピツィカート」という技法だけで演奏される珍しい曲で、とてもユーモラスです。

シュトラウス2世

美しく青きドナウ

ウィナ・ワルツの中で、もっとも有名で愛されている曲。1867年、プロイセンとの戦いに敗れて沈む国民を励ますためにつくられました。最初は男声合唱が加わっていて、オーストリアの第2の国家とも言われています。ドナウ川の流れるような静かな序奏から5つのワルツに引き継がれます。



司会
 佐藤和子（フリーアナウンサー）

元山梨放送アナウンサー。
 『ズームイン!朝!!』『ワイドニュース』『しびれて土曜日』などを担当。
 AMラジオでは珍しいクラシック音楽番組『クラクラクラシック』を立ち上げ楽曲、演奏家の紹介を通してクラシック音楽の素晴らしさ、楽しさを伝える。
 また、解説やナレーションを加えたコンサートの企画、開催などを手掛ける。現在は多彩な音楽会のナビゲーター等をつとめ、好評を博している。
 専門学校サンテクノカレッジ非常勤講師。

プラチナ
PLATINUM sponsor



ゴールド
GOLD sponsor



株式会社 東豊精工

シルバー
SILVER sponsor

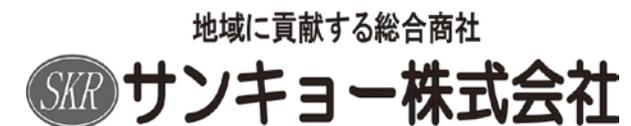


株式会社 金下工務店



京都丹後鉄道

WILLER **W** TRAINS



兵庫県豊岡市昭和町4番地22号
TEL.0796-22-6311

大石建設設備株式会社

ブロンズ

BRONZE sponsor

有限会社 和平
出石ケーブル株式会社
但馬ティエスケイ株式会社
SMBC日興証券株式会社姫路支店
株式会社三井住友銀行豊岡支店
兵庫県信用組合

サポート

SUPPORT sponsor

小西 一司
GOLF STAGE オーバードライブ
株式会社ユラク
株式会社メイワパックス兵庫工場
株式会社 白バラドライ
大西恵子バレエ教室・但東クラシックバレエ
株式会社オグラ
全但バス株式会社
株式会社ファスト
株式会社山陰合同銀行豊岡支店
株式会社京都銀行久美浜支店
川口屋城崎リバーサイドホテル
瀧田 清兵衛

協力 安国寺、(一社)豊岡教育音楽学院、近畿大学附属豊岡高等学校・中学校箏曲部、
NPO法人ブラッツ (企業・団体・個人名 順不同 敬称略)

平成 26 年度寄附者一覧

PLATINUM sponsor

株式会社オーク

GOLD sponsor

大石建設設備株式会社	大井 小枝子
株式会社東豊精工	株式会社システムリサーチ
東海パネ工業株式会社	中田工芸株式会社
株式会社ウノフク	北村内科
株式会社ビトールアンドディー	但馬信用金庫本店営業部
株式会社西村屋	株式会社但馬銀行
日如山観光株式会社	株式会社川嶋建設

SILVER sponsor

株式会社由利	ティ.ケイフーズサービス株式会社
株式会社北星社	エンドー鞆株式会社
株式会社谷垣	フミオ工業株式会社
大豊機工株式会社	森田教材社・文森堂

BRONZE sponsor

株式会社げんぶ堂	株式会社絆工房
株式会社三井住友銀行豊岡支店	有限会社芹
城崎温泉国際友好クラブ	有限会社つばきの旅館
株式会社但馬屋	大同開発工業株式会社
兵庫県信用組合	株式会社キツキ商会
有限会社山本屋	